

乳幼児家庭のニーズ1位は67%で「孤立感の解消」、96%の家庭で効果

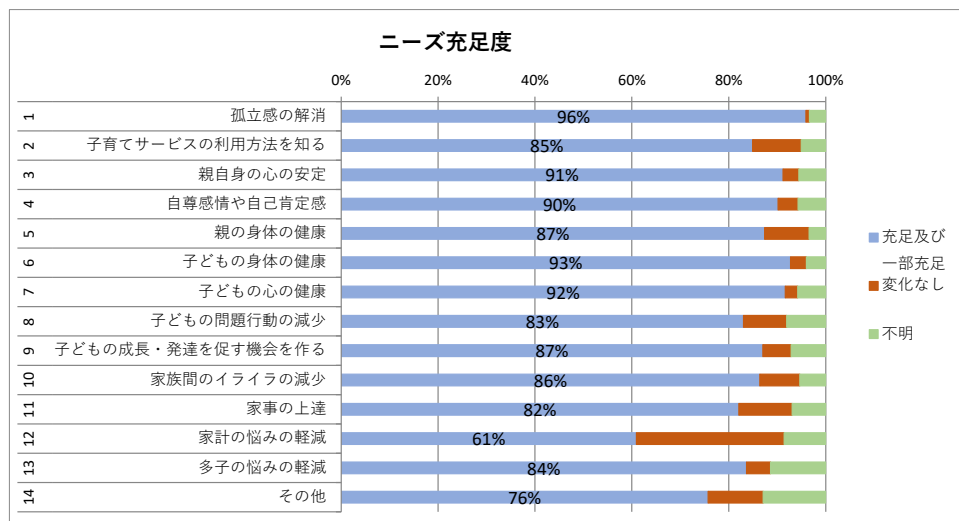
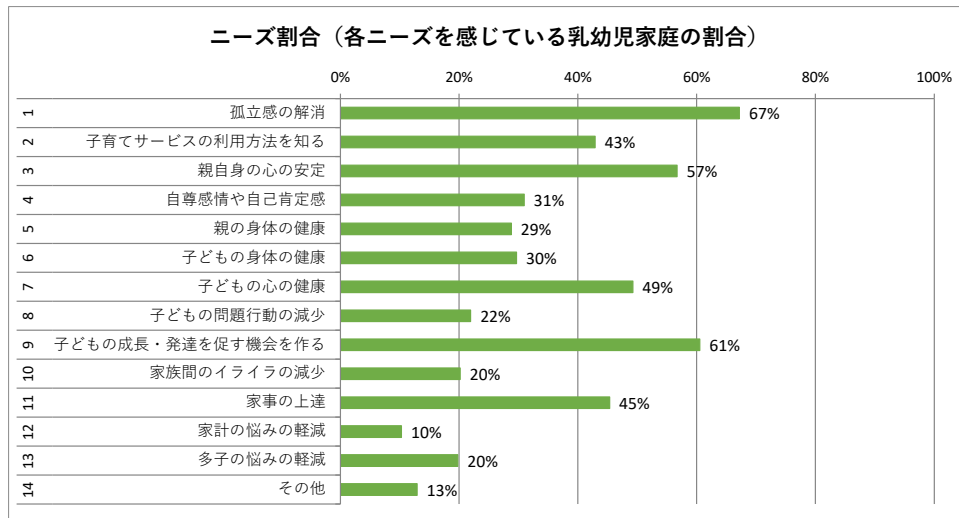
ここで示している数字は、全国で活動するHSスキーム（地域組織）から活動報告を収集し、2021年10月～2022年9月の1年間の全国の活動実績として集計したものです。

ホームスタートでは、利用家庭のニーズを14項目に分類しており、下のグラフは乳幼児を持つ家庭のニーズと効果を表しています。ニーズの第1位は「孤立感の解消」で、全利用家庭の67%にのぼり、集計を始めてから常にトップです。2位は「子どもの成長や発達を促す機会を作る」で61%、3位は57%で「親自身の心の安定」です。親が自身の孤立感や不安を抱えながらも、子どもの健やかな成長や発達に力を尽くしたい気持ちがうかがえます。

ニーズに対して、訪問終了後の効果を表すのがニーズ充足度です。「孤立感の解消」は、96%の家庭が充足あるいは一部充足したと回答しています。14項目すべてのニーズに対する平均ニーズ充足度は88%にのぼり、約9割の家庭で悩みが軽減されています。

ニーズ数 **5,069** 対象スキーム 118
 平均ニーズ充足度 **88%** 利用家庭数 1,021

ニーズID	ニーズ項目	ニーズ数	ニーズ割合	充足及び一部充足	変化なし	不明	充足度(%)
1	孤立感の解消	686	67%	658	5	23	96%
2	子育てサービスの利用方法を知る	438	43%	372	44	22	85%
3	親自身の心の安定	579	57%	528	19	32	91%
4	自尊感情や自己肯定感	316	31%	285	13	18	90%
5	親の身体の健康	294	29%	257	27	10	87%
6	子どもの身体の健康	303	30%	281	10	12	93%
7	子どもの心の健康	503	49%	461	13	29	92%
8	子どもの問題行動の減少	224	22%	186	20	18	83%
9	子どもの成長・発達を促す機会を作る	618	61%	538	36	44	87%
10	家族間のイライラの減少	206	20%	178	17	11	86%
11	家事の上達	463	45%	380	51	32	82%
12	家計の悩みの軽減	105	10%	64	32	9	61%
13	多子の悩みの軽減	202	20%	169	10	23	84%
14	その他	132	13%	100	15	17	76%
	合計	5,069		4,457	312	300	88%
	1家庭当たりの平均ニーズ数	5.0					



産前家庭のニーズ1位は「上の子の成長・発達を促す機会を作る」、平均88%の家庭で効果

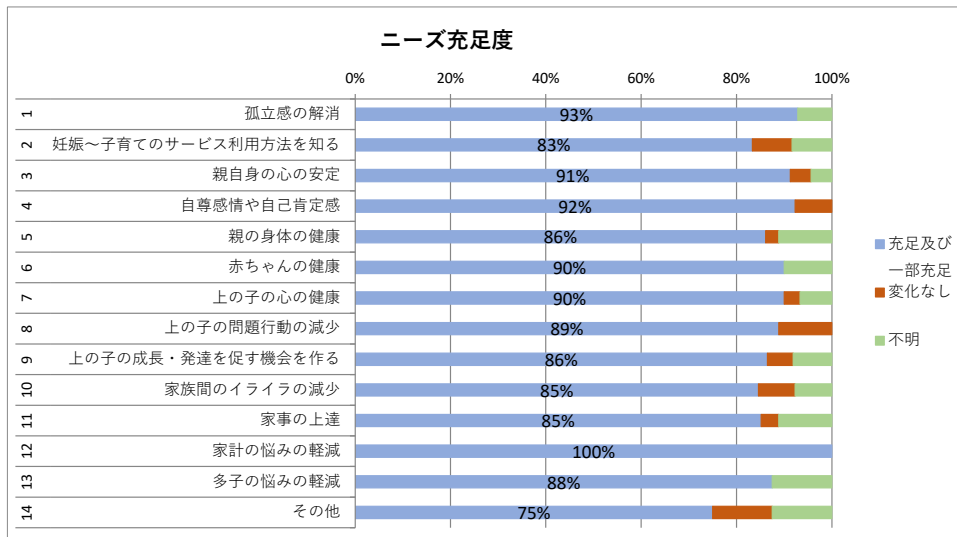
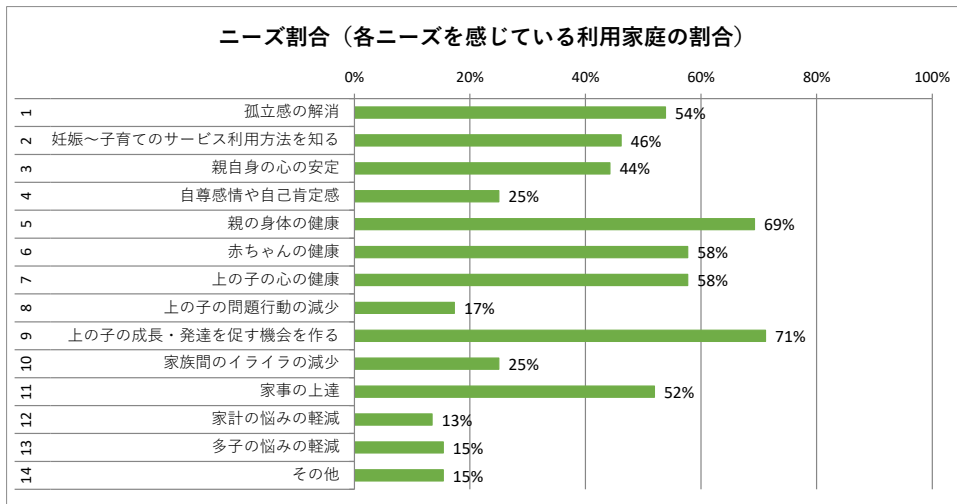
ホームスタートでは、産前家庭に対しても、2015年度から試行とモデル事業を経て、2017年度からは本格的に訪問支援を開始しました。下のグラフは2021年10月～2022年9月の1年間の産前家庭（初産婦・経産婦を含む）のニーズと効果を表しています。ニーズの第1位は、「上の子の成長・発達を促す機会を作る」で71%の家庭がニーズとして挙げています。次いで「親の身体の健康」「赤ちゃんの健康」「上の子の心の健康」と続き、「孤立感の解消」は乳幼児家庭のニーズと比べて低い結果となりました。親が妊娠期の健康に気を配りながら、赤ちゃんや上の子の成長や発達に心を砕いている様子がうかがえます。

ニーズ充足度については、平均充足度は88%で、乳幼児家庭の平均と同じ高さとなりました。

産前家庭への支援は、出産により途中で終了を余儀なくされることも多いため、効果を測る対象となる家庭数が少ないですが、産前から産後への切れ目ない支援に向けて活動を拡げています。

ニーズ数 **293** 対象スキーム 75
 平均ニーズ充足度 **88%** 利用家庭数 52

ニーズID	ニーズ項目	ニーズ数	ニーズ割合	充足及び一部充足	変化なし	不明	充足度(%)
1	孤立感の解消	28	54%	26	0	2	93%
2	妊娠～子育てのサービス利用方法を知る	24	46%	20	2	2	83%
3	親自身の心の安定	23	44%	21	1	1	91%
4	自尊感情や自己肯定感	13	25%	12	1	0	92%
5	親の身体の健康	36	69%	31	1	4	86%
6	赤ちゃんの健康	30	58%	27	0	3	90%
7	上の子の心の健康	30	58%	27	1	2	90%
8	上の子の問題行動の減少	9	17%	8	1	0	89%
9	上の子の成長・発達を促す機会を作る	37	71%	32	2	3	86%
10	家族間のイライラの減少	13	25%	11	1	1	85%
11	家事の上達	27	52%	23	1	3	85%
12	家計の悩みの軽減	7	13%	7	0	0	100%
13	多子の悩みの軽減	8	15%	7	0	1	88%
14	その他	8	15%	6	1	1	75%
	合計	293		258	12	23	88%
	1家庭当たりの平均ニーズ数	5.6					



利用者の半数近くが初めての子育て。ホームビジターの9割は40代以降の子育ての先輩たち

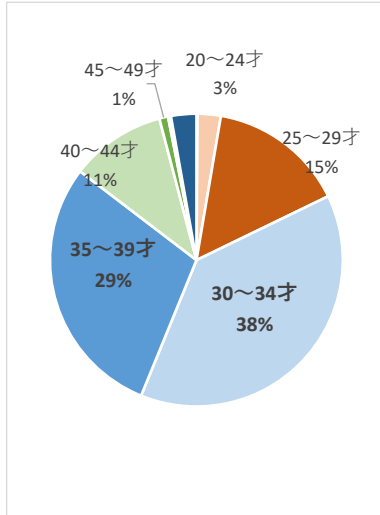
ホームスタートの利用者は約7割が30代で、0才児を持つ家庭は全体の60%にのぼります。さらに、半数近くが子ども1人の家庭であることから、乳幼児を持つ家庭とリわけ初めての子育ての場合には、親がさまざまな悩みやストレスを抱えて支援を望んでいることがわかります。一方、ホームビジターは40代以降が9割近くとなっています。子育てを終了し後輩ママたちを応援したいと活動を始めた方が多いと思われる。利用者とホームビジターが親子のように年齢が異なる場合でも、友人として良い関係を築いている例が多く、そのことがニーズの充足につながっていると考えられます。

対象スキーム 118

利用者年齢

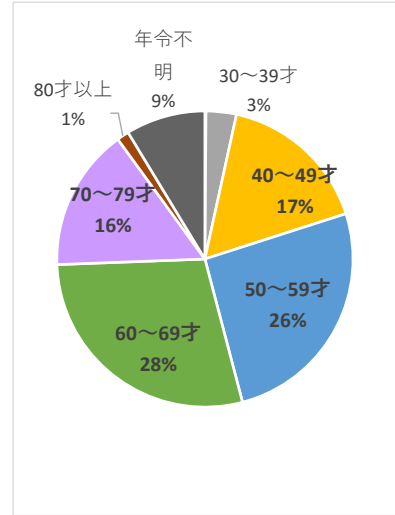
年齢	利用者数
15～19才	2
20～24才	40
25～29才	238
30～34才	603
35～39才	459
40～44才	166
45～49才	15
50～54才	2
55～59才	0
60才以上	3
年齢不明	44
合計	1,572

※) 申込時の年齢



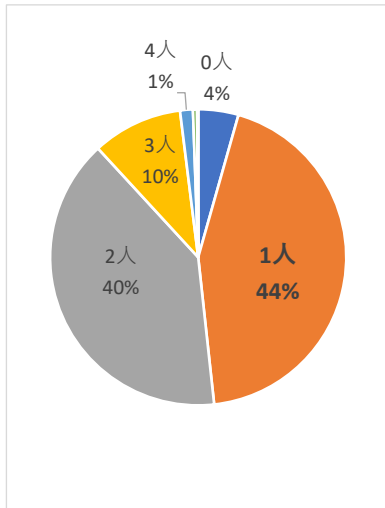
ホームビジター年齢

年齢	ホームビジター数
～19才	0
20～29才	4
30～39才	105
40～49才	528
50～59才	821
60～69才	905
70～79才	495
80才以上	42
年齢不明	276
合計	3,176



子ども数

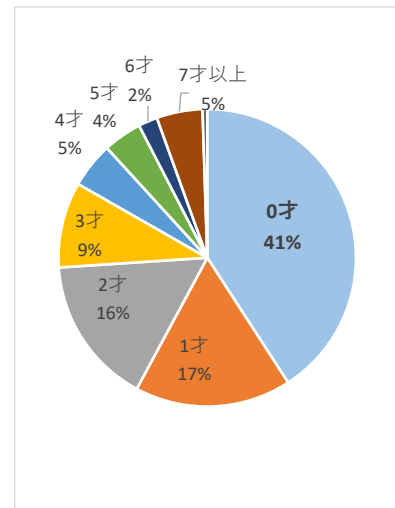
子ども数	利用家庭数
0人	69
1人	690
2人	627
3人	155
4人	22
5人	7
6人以上	2
不明	0
合計	1,572



子ども年齢

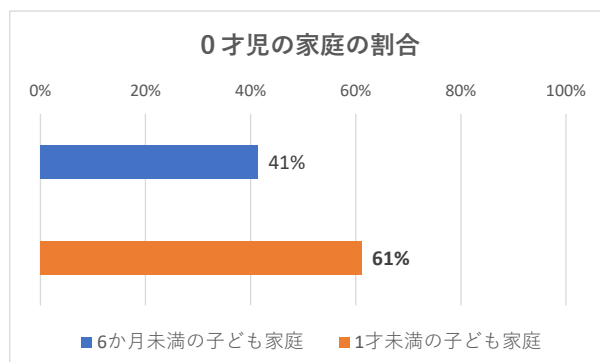
年齢	子ども数
0才	1,040
1才	433
2才	410
3才	237
4才	126
5才	107
6才	53
7才以上	127
年齢不明	13
合計	2,546

※) 申込時の年齢



0才児の家庭の割合

家庭の種類	家庭数	割合
6か月未満の子ども家庭	650	41%
1才未満の子ども家庭	961	61%
全利用家庭	1,572	



利用家庭はどうやってホームスタートを知る？ 20%は保健センター等から 15%は子育て支援拠点等から

ホームスタートを利用するには、必ず申込みが必要で、ご本人からの直接申込が9割にのびます。「申込ルート」の「本人」以外は、紹介者が本人承諾のうえ申し込んで利用を開始した場合を表しています。「情報入手先」は、どこからホームスタートの情報を得たか、を表しています。

保健センター等から情報を得て利用された方は最も多く、全体の20%にのびます。また、15%の方が、子育てひろばなどの支援拠点を通じて利用されており、ホームスタートのような家庭訪問支援は、紹介や情報提供してくれる他機関との連携が大変重要であることがわかります。

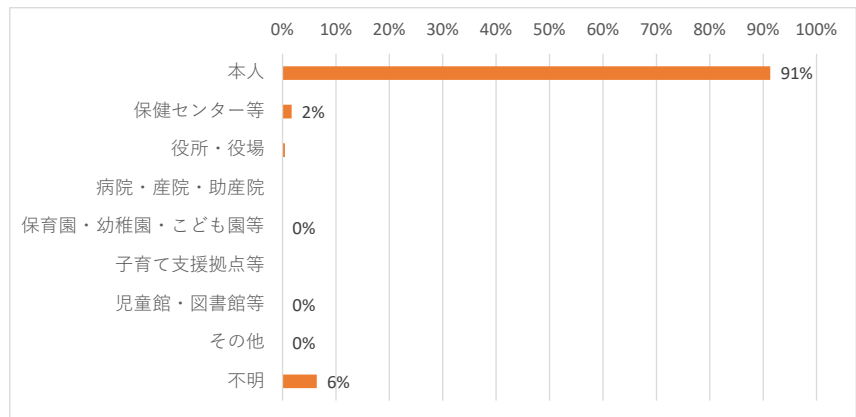
また、「情報入手方法（本人申込の場合）」は、どうやってホームスタートの情報を得たか、を表しています。人から聞いた、つまり口コミで情報を得た場合が半数にのび、上記の結果と併せると、信頼できる人や機関から直接聞いた情報が、利用に大きく結びつくと考えられます。

さらに、2回以上利用する家庭が12%にのびており、妊娠期の利用から産後につながったり、1人目の出産後に利用した方が2人目の出産に際しても利用するなど、切れ目ない支援という効果も表れています。関係機関との信頼関係を築き、多くの人にホームスタートの安心安全な支援の機会を提供できるよう、これからも努めていきます。

対象スキーム 118

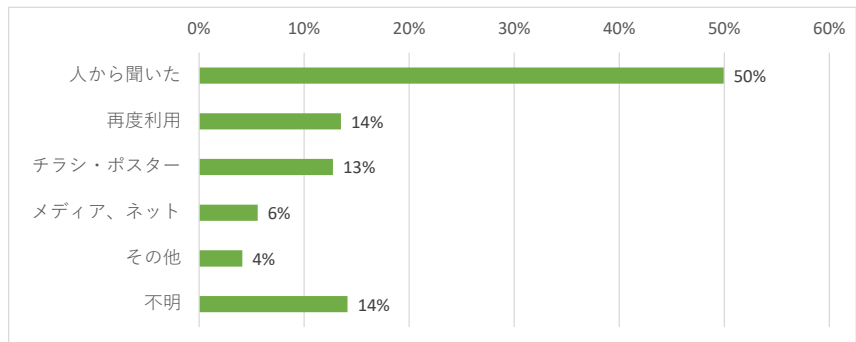
申込ルート

申込ルート	利用家庭数	利用家庭の割合
本人	1,436	91%
保健センター等	27	2%
役所・役場	7	0%
病院・産院・助産院	1	0%
保育園・幼稚園・こども	0	0%
子育て支援拠点等	0	0%
児童館・図書館等	0	0%
その他	0	0%
不明	101	6%
合計	1,572	



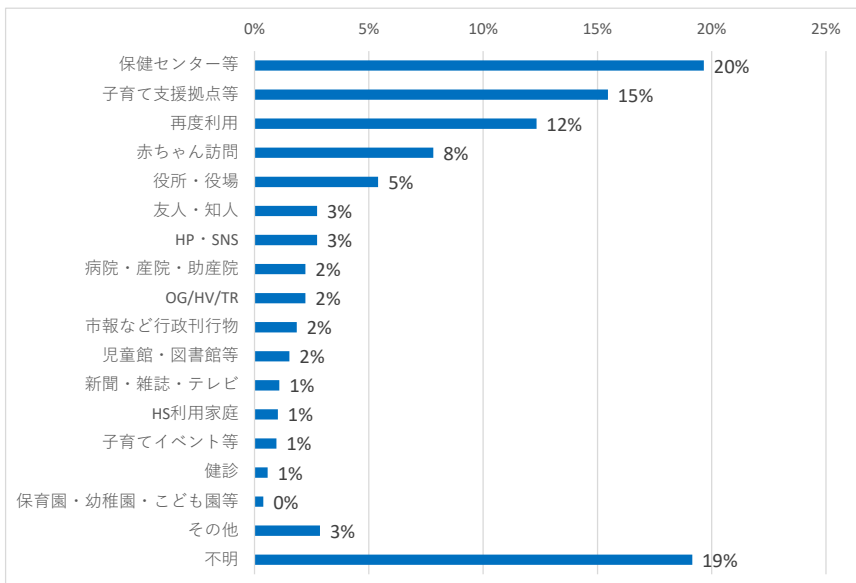
情報入手方法（本人申込の場合）

情報入手方法	利用家庭数	利用家庭の割合
人から聞いた	717	50%
再度利用	194	14%
チラシ・ポスター	183	13%
メディア、ネット	80	6%
その他	59	4%
不明	203	14%
合計	1,436	



情報入手先

情報入手先	利用家庭数	利用家庭の割合
保健センター等	309	20%
子育て支援拠点等	243	15%
再度利用	194	12%
赤ちゃん訪問	123	8%
役所・役場	85	5%
友人・知人	43	3%
HP・SNS	43	3%
病院・産院・助産院	35	2%
OG/HV/TR	35	2%
市報など行政刊行物	29	2%
児童館・図書館等	24	2%
新聞・雑誌・テレビ	17	1%
HS利用家庭	16	1%
子育てイベント等	15	1%
健診	9	1%
保育園・幼稚園・こども	6	0%
その他	45	3%
不明	301	19%
合計	1,572	



累計 13,300家庭 94,000回訪問、ホームビジター3,150名 の実績

現在、登録スキーム数は116、利用家庭は累計で約13,300家庭になりました。訪問回数は累計94,000回に上っています。2018年度まで、利用家庭は年間およそ200～300家庭増加し、訪問回数は年間1,000～2,000回増加してきました。しかし、2020年1月末から新型コロナウイルスが急速に拡大し、地域によっては訪問活動の中止・延期が避けられなくなりました。各地でさまざまな工夫や取り組みを進め、2020年夏ごろからは次第に利用が増え始め、大きな環境の変化の中でもホームスタートが必要とされていることが見て取れます。影響はまだ続いています。地道な取り組みで少しずつ利用増加の兆しがみられます。これからも、利用家庭やホームビジター/オーガナイザーの安全を第一に、全国の子育て・産前家庭のために、活動を進めていきます。

訪問して利用家庭を支えるHSホームビジター数は、3,100名を超えました。活動をボランティアで支えてくださっています。

※HSホームビジター： 家庭を訪問するボランティア
 ※HSスキーム： 各地域でホームスタート活動を実践する地域組織

利用家庭数・訪問回数

項目	2008/4/1～ 2022/9/30	内訳	
		乳幼児	産前
利用家庭数	13,298	12,777	521
子ども数	21,992	21,463	529
訪問回数	94,369	91,530	2,839

のべ訪問回数 104,738

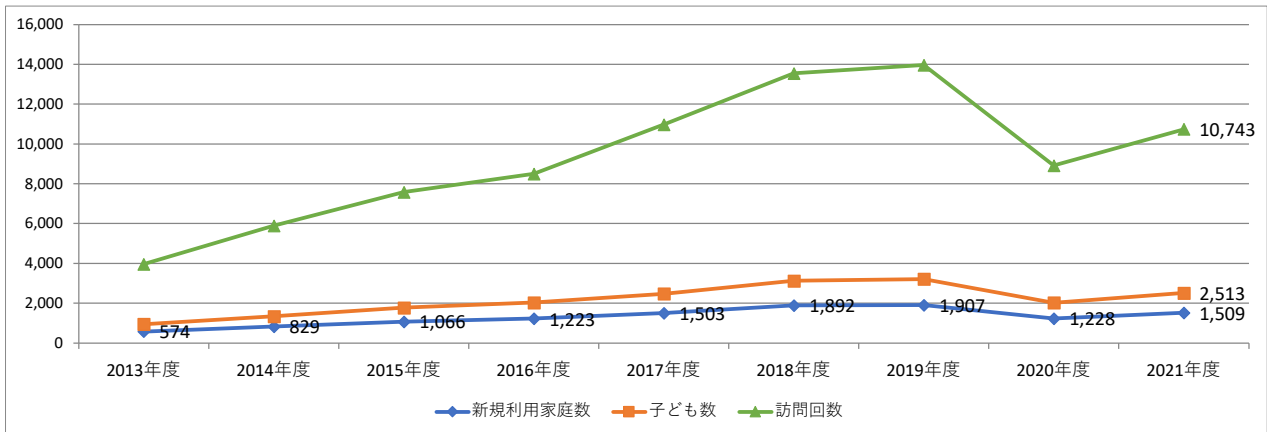
項目	2022/9/30 現在
HSホームビジター数	3,155
HSスキーム数	116

年推移

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022/9/30 2008/4/1～
新規利用家庭数	574	829	1,066	1,223	1,503	1,892	1,907	1,228	1,509	13,298
(上記の内、産前利用家庭数)	0	0	5	35	85	96	91	68	88	521
子ども数	944	1,337	1,771	2,032	2,472	3,119	3,212	2,022	2,513	21,992
訪問回数	3,962	5,894	7,584	8,497	10,977	13,556	13,968	8,920	10,743	94,369
HSホームビジター数	898	1,279	1,578	1,811	2,054	2,410	2,721	2,841	3,087	3,644
登録HSスキーム数	58	76	86	90	98	102	109	111	118	136

※新規利用家庭数： 期間内に利用を開始した家庭数
 ※子ども数： 新規利用家庭の子ども数
 ※訪問回数： 期間内に利用家庭が訪問を受けた回数

※2022/9/30現在の登録HSスキーム数： 116



2019年度からの利用家庭数の推移（新型コロナによる影響）

	2019 10-12月	2020 1-3月	2020 4-6月	2020 7-9月	2020 10-12月	2021 1-3月	2021 4-6月	2021 7-9月	2021 10-12月	2022 1-3月	2022 4-6月	2022 7-9月
新規利用家庭数	525	431	166	314	384	341	333	379	453	344	416	359

